

	普通鋼 壓延鋼材										
	高級仕上 鋼板	珪素 鋼板	線材		筒管	外輸	帯鋼	サツシ ユパー	リムリン グバー	其ノ他	計
			普通	特殊							
昭和20年	3,336	9,456	27,889	12,524	32,199	4,925	2,314	71	316	31	400,422
〃 21年	2,091	7,785	41,008	15,077	49,777	16,332	7,115	249	1,577	3,034	326,470
〃 22年	4,489	19,235	73,033	28,127	73,442	16,457	24,488	453	1,533	417	577,608
〃 23年 4月	1,410	1,996	8,856	4,129	7,031	1,543	1,664	—	55	—	64,398
〃 5月	720	1,678	8,722	4,045	9,035	1,636	3,582	—	194	—	76,547
〃 6月	623	2,110	9,080	3,476	8,657	1,989	3,476	—	205	—	81,466
〃 7月	770	2,305	8,501	4,335	9,446	2,105	3,326	—	161	—	91,153
〃 8月	976	2,164	8,307	3,679	7,895	1,821	2,991	—	94	—	90,398
〃 9月	1,104	2,281	10,327	4,644	11,052	1,910	3,766	—	82	—	107,404
〃 10月	882	2,693	10,895	4,728	11,056	2,072	1,819	52	330	—	101,914
〃 11月	1,540	2,598	9,078	4,518	12,554	1,633	2,176	51	169	—	107,725
〃 12月											

昭和23年度の鐵鋼生産と輸出

本年1-3月期の鐵鋼生産計畫が昨年末に發表になつた。これで昭和23年度の實施計畫が全期決定したわけである。これを年初に計畫された普通鋼材120万トン計畫と對比すると (單位千噸)

	年初計畫	實施計畫	實産高
1-4	208	207	212
2-4	288	259	275
3-4	338	301	?
4-4	306	284	?
計	1,140	1051	?

となつてゐる(120万トン計畫とは右の114万トンと伸鐵の7万トンとを加へた121万トンの計畫を云つてゐる)

年初計畫に對して實施計畫は92%しか生産が達成出來ないことになつてゐるが、1-4半期、2-4半期とも實

産高は實施計畫を上廻つており、3-4半期の實産高も現在までの模様では若干上廻るのではないかと豫想され、4-4半期も電力事情が計畫以上に良ければ増産されることに計畫が組んであるので、本年度の實産高は年初計畫の96乃至97%の110万トン内外が豫想される。

これに對して本年度計畫を100万トン計畫から120万トン計畫に引上げた輸出部門への鋼材配當計畫20万トンの實施計畫は次のようである。

第1-4半期	7,000トン
第2-4半期	38,000トン
第3-4半期	95,000トン
第4-4半期	70,000トン
計	21,000トン

と輸出部門への配當の方は豫定以上の計畫が計上されてゐて、この部面の計畫は達成することになる。

(鐵鋼連盟調)

日本鐵鋼協會記事

I. 昭和23年11月末現在會員數

項 目	會員 別	名譽會員	維持會員		贊助會員	正會員・ 學生會員	計
			員 數	(口 數)			
會 員 數		8	93	(286口)	24	5,257	5,332
備 考		(1) 23年9月以後に特に御同情の上維持會員に御加入若しくは口數御増額をなし下されし方。				(2) 此5,257名中會費未納甚敷く不得已會誌の發送を停止すべき方舊准會員中に400名、正會員中に800名、合計約1,200名あり。	
			23-9-2	東洋鋼板株式會社	34口	10万円	
			23-9-13	株式會社 尼崎製鋼所	20口	6万円	
			23-10-6	徳山鐵板株式會社	17口	5万円	
			23-10-14	淀川製鋼株式會社	17口	5万円	
			23-10-25	日本鋼管株式會社	30口	9万円	
			23-12-8	大阪鐵板製造株式會社	10口	3万円	
			23-12-28	日本製鐵株式會社	100口	30万円	